

令和 2 年 度

広陵町土地開発公社第 2 回定例理事会議事録

広陵町土地開発公社

## 令和2年度広陵町土地開発公社第2回定例理事会議事録

令和3年2月17日(水) 令和2年度広陵町土地開発公社第2回定例理事会を  
広陵町役場3階大会議室で開催。(開会午後1時57分)

### 1 出席理事

理事長 松井宏之      理事 青木義勝      理事 植村佳央  
理事 中川保      理事 奥田育裕      理事 吉田英史      理事 小原薫

### 2 出席監事

監事 笹井由明      監事 巳波弘一

### 3 出席事務局職員

用地開発課長 山内孝道      企画政策課兼用地開発課課長補佐 芝賢明  
用地開発課主任 森正行      用地開発課主事 糝谷直人  
用地開発課リーダー 西崎嘉一      用地開発課リーダー 梶順彦  
用地開発課リーダー 阪本勝      用地開発課会計年度任用職員 谷相七施

### 4 理事会に提出した議案

(第1号) 令和3年度広陵町土地開発公社予算等について

(第2号) 代替用地等造成事業により造成を行った土地の売却について

(第3号) 広陵町土地開発公社契約関連規程について

資料1 令和3年度広陵町土地開発公社事業計画書及び予算書

- ・令和3年度広陵町土地開発公社事業計画書
- ・令和3年度広陵町土地開発公社資金計画書
- ・令和3年度広陵町土地開発公社予算
- ・令和3年度広陵町土地開発公社予算に関する説明書
- ・令和2年度広陵町土地開発公社予定損益計算書
- ・令和2年度広陵町土地開発公社予定貸借対照表
- ・令和3年度広陵町土地開発公社予定損益計算書
- ・令和3年度広陵町土地開発公社予定貸借対照表
- ・令和3年度広陵町土地開発公社予定キャッシュ・フロー計算書

資料2 代替用地等造成事業により造成を行った土地の売却について

- ・代替地の売却状況等

資料3 広陵町土地開発公社契約関連規程について

- ①広陵町土地開発公社物品購入等に係る業者選定要領
- ②広陵町土地開発公社建設工事請負業者選定要領
- ③広陵町土地開発公社物品購入等に係る競争入札及び随意契約

の参加資格等に関する規程

- ④広陵町土地開発公社建設工事等競争入札参加資格規定
- ⑤広陵町土地開発公社建設工事請負業者資格審査要領
- ⑥広陵町土地開発公社指名選定基準
- ⑦広陵町土地開発公社プロポーザル方式（公募型）実施要領

## 5 理事会への報告事項

- ・ 箸尾準工業地域工場用地造成事業の進捗状況について
  - ①用地の取得状況
  - ②進出企業の内定状況

## 6 その他

- ・ 特になし

## 7 議案審議

（第 1 号）事務局から令和 3 年度広陵町土地開発公社予算等について説明を行い、次の点について、質疑があった。

①事業外費用の支払利息の借入先には一般の金融機関も含まれているのか、借入先の内訳を示して欲しいとの質疑があった。その質疑に対し、事務局から、支払利息の相手方は町の財政調整基金、水道事業会計及び一般の金融機関であると回答があった。

以上の他に質疑がなく、議案 1 について承認された。

（第 2 号）事務局から代替用地等造成事業により造成を行った土地の売却について説明し、次の点について、質疑があった。

①箸尾準工業地域工場用地造成事業は収支を 0 円と見込んでいることから、事業残地や借金を出さないということが前提である中、企業や事業協力者などにも門戸を開いて募集しているのかとの質疑があった。その質疑に対し、事務局から、住宅開発事業者の協力を得て、多くのニーズに応じた造成を行うためプロポーザル方式により処分していきたいとの回答があった。その回答に対して、まず、希望者が多くなるように努力をして、それでも残地を処分する場合は、その期間の設定など適切な判断が必要であるとの意見が出された。

以上の他に質疑がなく、議案 2 について承認された。

（第 3 号）事務局から、広陵町土地開発公社契約関連規程について説明し、議長から質疑が求められたが、異議がなく、承認された。

## 8 報告事項

- ・ 箸尾準工業地域工場用地造成事業の進捗状況について、事務局から

①用地の取得状況

②進出企業の内定状況

の報告があった。

以上の報告に対して、用地取得状況では、困難な交渉事案の存在など全てが順調に進むはずはないが、用地交渉に当たってはチームプレーで結果を出して欲しいとの意見が出された。また、進出企業の内定状況では、公募面積に比して、多数の応募が有り贅沢な悩みであるが、申し込み企業には公平に取り扱うよう判断しないといけない。また、応募から外れた場合でも地区外に誘致するなどの方法を検討していく必要があり、単なる企業の引っ越しではないので、広陵町の地域の活性化という企業中心の視点で取り組んで欲しいとの意見が出された。

9 その他

議長から、他に関連質疑がないかを諮ったが、質問等のない旨の回答があったため、議長から理事会閉会の宣言があった。

(閉会午後3時05分)

上記のとおり、令和2年度広陵町土地開発公社第2回定例理事会の議事の経過及びその結果を明確にするために、この議事録を作成し、議長及び出席者2名が署名する。

令和3年2月17日

議長

松井宏之 

署名人

中川保 

署名人

奥田育裕 